

バイオビジネス環境学特論Ⅱ (2単位)

担当者氏名 泉田洋一

◆学習・教育目標

バイオビジネス環境学特論Ⅱの学習・教育目標は環境経済学の基礎理論を通して環境と農業経済、環境と農業経営の関係を把握し、環境は農業経済や農業経営と別個の存在ではなく、まさに表裏一体の関係にあることを理解し、学ぶことにある。

◆取り扱う領域（キーワードで記載）

物質収支 フロー資源とストック資源 環境政策と環境税 環境保全と市場
 予防原則と最小安全基準 外部費用・公共財 費用便益分析 環境評価法

◆授業の進行等について

	テーマ	内容	授業のねらいまたは準備しておく事項
1	環境と経済学・経営学	物質収支の考え方、外部性と公共財、	第一は、既存の経済学・経営学における環境への接近視点を学ぶこと。 第二は、環境を経済学と経営学から分析する方法を学ぶこと。 第三は、環境に関するビジネスのあり方を学ぶこと。
2	持続可能な発展と農業	持続可能な発展の条件、予防原則と最小安全基準、	
3	環境悪化の原因	市場の失敗、政府の失敗	
4	意思決定と環境	費用便益分析、環境資源の評価法	
5	環境政策と農業	所有権アプローチ、課徴金、環境税	
6	天然資源と農業	フロー資源とストック資源	
7	環境と農業ビジネス	廃棄物処理、環境ビジネスと費用	

◆教科書及び資料（授業前に読んでおくべき本・資料）

環境経済学入門/RKターナー・Dピアス・Iペイトマン/東洋経済新報社（2001年）
 地球白書/レスター・R・ブラウン/ワールドウオッチ研究所・ダイヤモンド社（1998年など）

◆授業をより良く理解するために便利な参考書・資料等

環境破壊と社会的費用/KWカップ/岩波書店（1975年）
 環境白書/環境庁編/財務省印刷局（各年）

◆評価の方法（レポート・小テスト・試験・課題等のウェイト）

レポートと試験で評価する。

◆その他受講上の注意事項